

(公社)日本産業退職者協会広島支部

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号 広島市まちづくり市民交流プラザ内 BOX1
日退協ホームページアドレス <https://jariphiroshima.sakura.ne.jp/>

いきいきシニアライフを目指して



(公社)日本産業退職者協会

広島支部 支部長

尾形 雅美

私は母親の介護のためと病院への移動が楽なように、長束から牛田へと転居しました。

転居先は友人・知人もいないので、この地区のことを知るために公民館活動の中で日退協広島の事を知り、面白そうだという事で入会しました。

最初は木楽会です。ただ単純に木の種類、名前などが知りたかっただけでした。それから写真も撮りたいな、パソコンが好きなので写真を自分で処理したい。などで関連する同好会に入会しました。ほかにも単発で参加することもあります。会員の皆様は、様々な理由で入会しますが、今までの趣味を生かしたり、興味の無かった事に挑戦したりとか出来るのが日退協広島支部です。

新規入会された方が最初に来てほしい場所として、毎月第2木曜日に開催される二木会があります。ここでは外部講師によるショートスピーチや新入会員の紹介、同好会の行事の募集や、連絡ごとなどが紹介されます。月間の情報が集まる場所です。終了後には「アフター二木会」があり、更に懇親も深めることもできます。

月に一度のこの会にぜひ参加して友達の輪を広げてシニアライフを満喫してください。

同好会に参加するだけでなく、ボランティア活動に参加したり、留学生との交流会に参加し、留学生と会話を楽しんだり、共催コンサートで良質な音楽を楽しんだり、陶芸・写画一画・写真・園芸盆栽・川柳・女性バラエティ・竹とんぼクラブなどの作品を広島市の主催する「達人たちの夢」展(広島支部)に展示し、会員の方、一般の方々に様々な楽しみ方を生かすことができます。

行事・同好会を大いに楽しんだ後は、会員の世話もす

ることで、いきいきシニアライフを見つけられます。

今日行く(教育)ところがある生活が、日退協広島支部であると確信しています。

第33回 支部総会開催について

平石 純一

令和6年度支部総会は、4月25日(木)に88人が参加しひろしま国際ホテルで開催されました。本来は、5月に開催されていました。今年は会場確保の都合上、4月開催が決まりました。ひと月繰り上げの開催となり、裏方は開催準備に大わらわでした。

谷口支部長の挨拶に続き、尼子様と百武様が議長に選出されて議事が進められ、令和5年度の事業・同好会活動報告、収支報告及び監査報告及び、支部規約改正が付議され拍手で原案通り承認されました。

さらに、令和6年度の支部役員を選出が行われ、谷口様の支部長退任と尾形新支部長の選出が拍手で決まりました。引き続き、令和6年度基本方針、事業・同好会活動計画及び収支予算の各案が審議され、すべて原案通り承認されました。議長団の適切な議事運営により、総会は時間通り進み、総会議事終了後に新旧支部長のご挨拶、さらに役員紹介がありました。



厳粛な雰囲気の下で開催された後の懇親会では、『詩吟を楽しむ』の会員による詩吟が吟じられ、いやがうえにも懇親会ムードは盛り上がり、テーブルのあちらこちらで酒杯を片手に会員の談笑や笑顔が見られ楽しいひと時を過ごしました。

(広島支部副支部長 平石 純一)

新しい二木会

粟屋 悦子

二木会ってな～に? 毎月第2木曜日に開催されるので二木会と名付けられました。

2024年11月で第379回になります。古い歴史が刻まれた日退協広島支部の中心となる交流の場です。二木会では外部の講師や会員の中からスピーチをして頂いています。閉会後のアフター二木会(お酒を嗜む)も中々好評で参加者が増加しています。

日退協の会員は1年前男性が大半でしたが最近はやい年齢層の女性がどんどん入会され、華やかな雰囲気になりました。司会者も男性司会者から女性司会者に交代し物凄い変わりようです。



さて、その司会者が私であり、裏方の準備に驚かされています。ショートスピーチの講師を探すことから始まり、女性に関心を持つ話だろうか?男性高齢者が楽しく満足出来る話になるだろうか?参加者が沢山来て頂けるだろうか?悩みが尽きません。

勿論周りの方々にもたくさんの協力を頂いております。これから期待される二木会に多くの人たちに参加して頂ける楽しい場、学びの場、参加型の新しい二木会を目指していきます。

(広島支部 運営委員)

新しい運営委員会

清水 英男

運営委員会は支部規約に「支部運営に関わる企画立案・各種調整行い、幹事会・総会への発議事項を決定する」となっています。委員は支部長の推薦に基づき、幹事会及び総会の承認を経て選任されます。

現在の運営委員会は総会で決議いただきました様に、

実効ある会務運営のため7部局体制(事務局部会、会員交流活性化部会、社会貢献部会、広報・情宣部会、財務対策部会、会員拡充推進部会、法務対策部会)になっており、部局の長は副支部長が担当することになっております。委員は支部長、副支部長を含め14人体制で運営しております。



現在の運営委員会の大きな検討課題は支部設立35周年(2027年)、40周年(2032年)に向けてサステイナブル(持続可能)な支部組織を目指してSDGs特別部会を発足させ各部会で課題を設定し対策を検討しております。例えば正会員数の目標、中核会員の育成、財務基盤強化、代表世話人の高齢化、HPの機能、事務コストの削減等です。

今後、幹事会、総会に具体策を発議し、審議いただく事になりますので、よろしくお願いいたします。

また、会員の皆様のご意見、ご提案をお待ちしていますので、併せてよろしくお願いいたします。

(広島支部 副支部長)

社会見学会「旅を楽しむ」

新延 伸雄

社会見学会は1993年に産声を上げ本年で31年目を迎える支部の中でも伝統ある同好会の1つであります。この間、計114回の開催を重ね、次回10月開催の115回は初めての試みとして1泊見学会を予定しております。

本会はその名の通り工場見学を主体とした運営をしておりましたが、昨今、受け入れ側の状況に大きな変化、とりわけコロナ以降は見学不可の企業が目に付くようになりました。

一方で会員の意識も単なる工場見学からより幅広いツアーを望む声が増えて参りました。こうした状況を踏まえ現在はまずは「旅」を楽しんで貰うこと。そしてその楽しみの中で新たな発見・感動・喜びを感じて貰えるようなツアーに方向転換して参りました。



お蔭様でこの方向転換と昨今の新入会員の参加希望の増加により満席状況が続き皆様の意に添えぬことも多々発生しておりますが、今後ご期待にお応えすべく種々対策を検討してまいります。

改めて申し上げますが「旅」は衰え行く五感に注ぎ込む最適な「栄養剤」の役割を果たすものであり「生き生きシニアライフ」の実現には欠かせぬものであります。

これからも皆様と共に「旅」を通じて「花も実もある人生」を歩んで行こうではありませんか。

(広島支部 運営委員)

写画一る会参加記、そのⅡ

佐々木 由紀子

会員さんが新加入される度に、私はこの同好会に加入して何年になるのだろうと振り返ります。

重ねて私が入会した当初より約半数の方が入れ替わり、気がついたら古参のメンバーになっていました。女性会員も増えました。

コロナ禍を除き順調に活動が続けられており、近年では油絵・水彩画だけでなく墨絵、パステル画等多岐に渡り作家さんが増えており、華やかで賑やかさが増した同好会になっています。

私事、周りのみなさんが上手過ぎて描きたい画法が見つからず、展示会でみた画を真似してみたり、隣の人の



絵を覗き見したりして、とうとう気分転換に油絵にまで手を出してしまいました。

人はひと、自分は自分と開き直り、又、私自身の個性なのだど割り切り、描きはじめて気が楽になりました。

それでも友人たちが展示会に来てくれて、お世辞でも「年々、上手くなったネ」の感想を聞くと嬉しくなり、もっともって見て貰いたい欲が湧いてきます。

月一回の活動ですが、勿論その時間では全部描ける訳でもなく、モチーフを持ち帰らせて頂き、家で仕上げるのも楽しいひと時です。

時間を持って余している方はいつでもwelcomeです。

(写画一る会 世話人)

元気澆刺 カラオケ愛好会

焼本 武

カラオケ愛好会は昨年5月に30名でスタートし、現在は約60名(男性40名、女性20名)に増えました。

例会は、毎月第一水曜日の午後2時～5時半に、本通りのカラオケ館で実施し、毎回60歳～90歳の約40名(男性25名、女性15名)が参加されます。



例会では①大部屋で全員による連絡ミーティング、②ほぼ6名が7班に分かれて各人4～5曲熱唱を約3時間、③最後に全員で4曲合唱します。

例会以外にも、忘年会・納涼会を開催し、会員の親睦を図っています。今年の納涼会では機器採点によるのど自慢大会をソロ・デュエットに分け実施しました。両部門とも1点差の大接戦となり1～3位が決まるという盛り上がりでした。

歌唱曲は、皆さん自由に選曲され、お酒も飲み放題ですが羽目を外さず紳士的です。

カラオケは老化防止、認知症予防、ストレス解消など、心身の健康に多大な効用があると医学的にも立証されています。気楽に楽しみ、体力が衰えても生涯の趣味となり、余生を豊かに彩ってくれます。

人前で歌ったことが無い、下手だから恥ずかしいと逡巡されている方、暖かくお迎えしますので是非ご入会下さい。

“元気になるため、サア、大きな声で歌いましょう”

(カラオケ愛好会 代表世話人)

劇場映画を楽しむ会

谷口 博

歳をとり良いことも多くあります。

その一つが、経験と知識の積み重ねで、感性が豊かになっていることです。

人生を重ねて行けば、その分だけ嬉しいことや、苦痛の経験を積んでおり、その経験が映画を見る時に感情と自分の人生などを重ねてみるので、若い時に見る映画とまた味が深くなっている。涙もろくなるのは、年齢とともに経験を積んだことが頭の前頭部に蓄積されているからです。



映画の会は2023年6月15日に八丁座で「怪物」を見ることで幕開けをしました。

映画の場所を(株)序破急の直営の八丁座とサロンシネマに決めたのは、序破急の蔵本順子社長が二木会でショートスピーチをご快諾いただき、講演で感動したからです。

昨年6月以降毎月の例会を重ねて9月で16回を重ね参加人数は延べ214人になりました。

映画選定は世話人会議で決定しますが、次月候補作品と上映期間との兼ね合いで皆様への案内が限定的になっていることが今後の課題です。

鑑賞後は感想交換会を実施しています。八丁座のカフェや、居酒屋で和気あいあいと話が盛り上がっています。

(劇場映画を楽しむ会 代表世話人)

広報の窓

行事・同好会参加人数 R6.3~R6.8 ()は家族会員再掲

総会	79人 (0人)
世話人交流会	39人 (0人)
会員交流会	0人 (0人)
幹事会	58人 (0人)
新入会員の集い	30人 (0人)
新年懇親会	99人 (0人)
運営委員会	69人 (0人)
二木会	529人 (10人)
留学生との交流会	会員 43人 (0人)
	留学生・他 22人 (0人)
達人たちの夢展	0人 (0人)
エリザベトコンサート(チケット販売)	176人 (0人)
ボランティア	97人 (7人)
ゴルフ同好会	67人 (3人)
テニス同好会	169人 (7人)
四風会 月例・大会	16人 (0人)
社会見学会	95人 (9人)
木楽会	29人 (0人)
朱樹会	30人 (3人)
歴史探訪会	83人 (14人)
四季の会	41人 (0人)
園芸・盆栽同好会	54人 (5人)
囲碁同好会	179人 (0人)
写真を楽しむ会	56人 (0人)
PCDC共催写真撮影会	4人 (0人)
旅を楽しむ会	0人 (0人)
謡を嗜む会	2人 (0人)
がんす川柳会	70人 (6人)
山を歩く会	87人 (7人)
写画一る会	58人 (0人)
男性料理教室	97人 (0人)
PC・DCを楽しむ会	113人 (0人)
PCDC共催写真撮影会	19人 (1人)
陶芸同好会	185人 (0人)
詩吟を楽しむ会	65人 (3人)
卓球クラブ	321人 (30人)
女性バラエティ同好会	11人 (4人)
G・ゴルフを楽しむ会	16人 (3人)
エスキーツニス	194人 (0人)
演歌三二道場	97人 (0人)
カラオケ愛好会	205人 (1人)
だれでもできるぼんづくり2	67人 (0人)
竹とんぼクラブ	93人 (6人)
劇場映画を楽しむ会	88人 (4人)
切手収集	累計件数/3047件
ベルマーク(カートリッジ含む)	累計件数/711件
使用済みハガキ	累計件数/205枚
運営委員会	3月7日、4月4日、5月2日、6月4日、7月4日
世話人交流会	3月27日
幹事会	4月18日、5月16日、7月18日
新入会員の集い	4月1日
総会	4月25日

編集後記

今回初めてMaturityの編集委員を担当しました。

初めての経験なので、本当に広報誌として期限通り完成できるのかと不安でした。

掲載原稿の項目とタイトルとお願いする寄稿責任者案を決めて、スケジュールを作成し運営委員会で承認して頂きました。

かなりタイトなスケジュールでしたが、皆さんほぼ納期通りに寄稿されました。あとは、編集委員の皆さんの校正を経て、原稿案を作製し、印刷工程に回すことが出来ました。

着手前の不安が、楽しい思い出にと昇華しました。日退協広島支部会員の持つパワーと能力はすごいなあと改めて感じた次第です。これなら大丈夫。

これからも出来そうです。感謝と安心感です。

(T・I)